



MOROYAMA PHOTO SNAP NEWS

税金のしくみに納得

町立小学校での『租税教室』



11月から12月にかけて、県税事務所・税理士会・役場の職員が町立4小学校を訪れ、税金のしくみや大切

さについて授業を行いました。児童たちは、イラストを使ったクイズなどをとおして、「税金は何のためにあるか」「税金がなくなるとどうなるか」などを学びました。

自分を勇気づけよう！

『子育て講演会』



1月14日、ウイズもろやまで『子育て講演会』を開催しました。

『子どもの自信とやる気を引き出す～勇気づけの子育て～』と題し、勇気づけの親子教育専門家である原田 綾子さんが講演。子育て中のお母さんを中心に、約270人が参加しました。

子育て中のお母さんを中心に、約270人が参加しました。

明るい体育館をお披露目

毛呂山小学校体育館改修工事が完了



毛呂山小学校の体育館改修工事が完了し、冬休み明けの1月10日、児童へお披露目されました。

体育館に入った児童たちは、一様にぐるりと館内を見渡し、「すごい！」「明るい！」「笑顔を見せました。



新春の恒例、消防出初式

『平成29年 西入間広域消防組合 消防団出初式』

1月8日、鳩山町中央公民館駐車場で、出初式が行われました。毛呂山・越生・鳩山の3町の消防団員と西入間広域消防組合の職員が一堂に会し、点検や一斉放水を実施。また、ハシゴ車や手押しポンプの体験などが行われたほか、比企鳩土木工業会による木遣りや梯子乗りなども披露されました。



寒さに負けず、げんき市

『もろやまげんき市』



12月18日、大類グラウンドで『もろやまげんき市』を開催しました。

フリーマーケットや軽トラ市、キッチンカーなど、町内外の皆さんが参加し、共にイベントを盛り上げました。毛呂山産の桂木ゆずやそばも販売され、買い物を楽しむ人でにぎわいました。

毛呂山町のブランド『桂木ゆず』をPR！

川越駅コンコースでの『桂木ゆず』無料配布



12月16日夕方、川越駅コンコースで、6代目ゆず娘の3人と、毛呂山町議会にご協力頂き、『桂木ゆず』の無料配布キャンペーンを行いました。

帰宅ラッシュの最中、香りに惹かれた人が集まり、2,000個の柚子はあっという間に配布終了。冬至（12月21日）を目前に、川越駅を歩き交う多くの人に毛呂山町と桂木ゆずをPRしました。



いきいき歩く健康づくり

『いきいきウォーキング21』

完歩賞贈呈式・健康講座



1月16日、万歩計を身につけて5か月で100万歩を目指して歩く、『いきいきウォーキング21』の完歩賞授与式を行いました。118人の完歩者のうち43人が参加し、授賞式後に健康運動指導士による健康講座を開催。実際に身体を動かしながら、健康づくりやストレッチについて学びました。

118人の完歩者のうち43人が参加し、授賞式後に健康運動指導士による健康講座を開催。実際に身体を動かしながら、健康づくりやストレッチについて学びました。

情熱・志を言葉で伝える

西入間広域消防組合『消防職員意見発表会』ならびに『救急活動査閲』

1月14日、ウイズもろやまで、『消防職員意見発表会』と『救急活動査閲』が行われました。意見発表会では、17人の消防職員が『消防防災』



をテーマに、提案・取組を発表。その後、救急活動シミュレーションを実施し、査閲を行いました。

2040年の町の将来像

『空き家を活かしたまちづくり提案展』



1月17日、旧・十一屋^{じゅういち}ストア（第一団地内）で、東洋大学建築学科の学生による『空き家を活かしたまちづくり提案展』を開催しました。毛呂山町の空き家率は、県内ワーストワン。この空き家を、店舗や介護施設などに転用するさまざまな提案が発表されました。

毛呂山町の空き家率は、県内ワーストワン。この空き家を、店舗や介護施設などに転用するさまざまな提案が発表されました。

大災害にどう備えるか

『防災講演会』

1月15日、東公民館で、自主防災組織の皆さんを対象とした『防災講演会』を開催しました。『気象災害と防災気象情報の活用について』をテーマに、熊谷地方気象台の職員が登壇。過去に県内で発生した災害などを例に、防災気象情報の活用方法などをお話いただきました。

